

令和4年度第4回中仙地域協議会会議録

令和4年12月20日

中仙地域協議会

令和4年度第4回中仙地域協議会会議録目次

■開催日時	1
■開催場所	1
■出席委員	1
■欠席委員	1
■出席職員	1
■次第	1
■会長あいさつ	2
■支所長あいさつ	2
■会議録署名委員の指名	2
■協議	3
(1) 東部地区地域協議会合同研修会及び交流会について	3
(2) 第6期中仙地域協議会委員の選任方針について	3
■報告	3
(1) 道の駅なかせん拠点構想について	3
(2) 令和4年度地域枠予算活用事業について	3
(3) 中仙支所各課所管の事務事業等について	4
■その他	4
■閉会	6
■署名	7

■開催日時：令和4年12月20日（火曜日）午後2時

■開催場所：中仙支所2階 第21会議室

■出席委員：9名

遠藤 まき、熊谷 壽男、小松 京子、小松 正樹、佐川 晃
高橋 和政、高橋 強、高橋 朝夫、三浦 和則

■欠席委員：6名

伊藤 悟、今野 貴美子、高橋 和美、田口 馨、傳農 百合子
畠本 きよ

■出席職員：6名

田畑 睦子（中仙支所長兼地域活性化推進室長） 鈴木 真紀子（市民サービス課長）
藤原 喜文（農林建設課長） 高橋 千秋（中仙公民館長）
長谷川 祐城（地域活性化推進室副主幹） 門脇 友梨華（地域活性化推進室主事）

■次第：

- 1 開 会
- 2 会長あいさつ
- 3 支所長あいさつ
- 4 会議録署名委員の指名
- 5 協議
 - （1）東部地区地域協議会合同研修会及び交流会について
 - （2）第6期中仙地域協議会委員の選任方針について
- 6 報告
 - （1）道の駅なかせん拠点構想について
 - （2）令和4年度地域枠予算活用事業について
 - （3）中仙支所各課所管の事務事業等について
- 7 その他
- 8 閉 会

(午後 2 時 0 分 開会)

○事務局 (地域活性化推進室) 開会を宣言

○高橋朝夫中仙地域協議会長 (以下「会長」と表記)

ここ二日ほど雪がまとめて降っており、皆さん、雪寄せに追われて大変なところご出席いただきましてありがとうございます。こちらはそれでもまだ良い方のようで、新潟などでは大渋滞が起き 15km ほど動かないといった事態になっているようです。

地域協議会も今年度残すところあと 2 回ということですが、今回もご協議いただきたいことや報告がございます。できるだけ明るいうちに帰れるように、皆さんから活発なご意見をもらい進行していきたいと思っております。簡単にはなりますがよろしくお願いします。

○田畑支所長 (以下「支所長」と表記)

本日はお忙しい中、また雪が降っているなか「第 4 回中仙地域協議会」にご出席をいただきまして、誠にありがとうございます。まず先月 18 日に開催予定でした中仙地域のまちづくり研修会並びに交流会ですけれどもコロナ感染拡大の影響を受けまして、中止決定が前日となり、大変慌ただしいご連絡となってしまいましたこととお詫び申し上げます。予定していた市長講話はまたの機会とさせていただきます。現在地域の小中学校で感染拡大による学級閉鎖、学年閉鎖はないほか、支所職員の感染状況も落ち着いてきておりますが、この後年末年始の移動等ありますので、皆さまに置かれましても引き続き基本的な感染対策をとった行動をお願いしたいと思います。

次にマイナンバーカードについて、お知らせいたします。皆さんマイナンバーカードはお持ちでしょうか。11 月末日時点で大仙市の交付率は 55.4% となっております、県内では 4 番目の交付率となっておりますが、まだ半数近くの方が取得申請していない状況でございます。来月 1 月 10 日からはコンビニでの住民票の取得ができるようになるほか、2 月からは税の申告等にも利用できるなど利便性向上しておりますので、まだお持ちでない方がいらっしゃいましたらお声がけしていただくなどご協力をお願いしたいと思います。

本日ですけれども、来月開催予定の東部地区地域協議会合同研修会及び交流会と中仙地域協議会の選任方針についてご協議いただきたいと思っております。東部の合同研修会につきましては、中仙地域が当番となっておりますので、どうかよろしくお願いします。また今年度の地域予算の活用状況や各課の事業について報告させていただきますので、ご意見等頂戴したいと思います。

年の瀬を迎えまして、今年も残りわずかとなりました。皆さまには大変お世話になり、ありがとうございました。来年も引き続き、地域が抱えている課題の解消に向けた取り組みをしてまいりますので、ご指導のほどよろしくお願いいたしまして挨拶とさせていただきます。本日はどうぞよろしくお願いいたします。

○会長 それでは次第 4 の「会議録署名委員の指名」に入ります。中仙地域協議会運営規程第 7 条第 2 項により、議長が指名することとなっております。今回は遠藤まき委員、三

浦和則委員にお願いいたします。

それでは次第5「協議」に入ります。「(1) 東部地区地域協議会合同研修会及び交流会について」事務局より説明をお願いします。

○事務局（地域活性化推進室）

資料に基づき説明

○会長 ありがとうございます。ただいま事務局からご説明がありましたが、皆さまにご協議いただきたいと思います。この日程等によろしいでしょうか。ご意見、ご質問等ございますか。

（異議なし）

ないようですので、東部地区地域協議会合同研修会及び交流会についてはこのとおりに進めていただきたいと思います。それでは次の協議に移ります。

続きまして、「(2) 第6期中仙地域協議会委員の選任方針について」、事務局よりご説明をお願いいたします。

○事務局（地域活性化推進室）

資料に基づき説明

○会長 ありがとうございます。ただいま事務局からご説明がありましたが、皆さまにご協議いただきたいと思います。ちなみに今年度3月までで任期が切れる方が9人ほどおられるということです。このまま3月の任期を迎えられる方は次の候補の方を考えていただけますでしょうか。

（異議なし）

そうすれば資料の通りに進めていただくことでお願いしたいと思います。それでは続きまして報告に移りたいと思います。それでは、次第6「(1) 道の駅なかせん拠点構想について」、事務局から説明をお願いします。

○事務局（地域活性化推進室）

資料に基づき説明

○会長 ありがとうございます。ただいま事務局からご説明がありましたが、ご意見やご質問等はございますか。

（異議なし）

ないようですので、続いて「(2) 令和4年度地域枠予算活用事業について」、事務局から説明をお願いします。

○事務局（地域活性化推進室）

資料に基づき説明

○**会長** ただいま事務局からのご説明についてご意見やご質問等はございますか。

私、資料4-2に載っている、著名人に生き方を学ぶ集会開催事業に中仙中学校の校長先生からご招待を受けて行ってきました。楽しい講演でした。ただ講演対象が小学生、中学生だったので、講演の仕方がだいぶ子ども向けのものになっていましたが、他にこの講演を受けた方はいらっしゃいましたか。私はこういう講演を定期的にやっていることは知りませんでした。去年、一昨年はコロナで中止になっていましたが、それまでは毎年やっていたようです。三浦さんはご存じでしょうか。来年以降機会があれば聞いてみると良いと思いました。それではご質問等ございますでしょうか。

(異議なし)

ないということですので、「(2)令和4年度地域枠予算活用事業について」の報告を終わります。また、「(3)中仙支所各課所管の事務事業等について」担当各課からご説明をお願いいたします。

○**支所長**

鈴木市民サービス課長 (以下「市民サービス課長」と表記)

藤原農林建設課課長 (以下「農林建設課長」と表記)

中仙公民館長 (以下「中仙公民館長」と表記)

資料に基づき説明

○**会長** ありがとうございます。ただいま各課から説明がありました。これについて質問、意見ございましたらお願いします。

(なし)

ないようですので、次第6を終わらせていただきます。

次に次第7「その他」に移ります。委員の皆さん、支所各課の皆さん、なにかございますでしょうか。

○**小松京子委員** 今の内容に関わることではないのですが、私は公民館を定期利用しています。冷暖房費が後から郵送で送られてくるときがあるのですが、月3回ほどの利用で一回200円、300円の冷暖房費を払うために84円の郵便料を支払って送られるのはどうかなと思いつつ払っています。それなら、2、3回分をまとめて支払いになってもいいのではないかと思います。

○**中仙公民館長** 郵便料がもったいないということでしたが、その時ご利用があったときに納付書をお渡しできればいいのでしょうかけれども、それが難しい場合に郵便でお送りするという形になっております。まとめてお支払いしてもらえればいいのですが、複数月分をまとめて支払うのは現実的ではないので、一か月のうちに複数回利用する場合にはまと

めてみるよう試みます。

○小松京子委員 美郷町ではその場で支払いができるようだが、大仙市はできないんですか。また図書館の利用率はどうなっていますか。

○中仙公民館長 できるだけその場で払えるようにしてはいるがご了承いただきたい。利用率については今この場では確実なことは言えないがコロナ下で減少していたのが戻ってきているようです。

○小松京子委員 FMはなびで中仙図書館を紹介しているのを聞きました。ただ仙北の方が規模が大きいし、中仙の方は静かにしなければならないし、雰囲気としては個人的に仙北の方が使いやすいと感じています。中仙も使いやすい雰囲気になればいいなと思います。

○中仙公民館長 中仙は蔵書数も少ないし、本来図書館としての機能を想定されていないので使いづらいというのはあるかもしれませんが、できる範囲で利用者が使いやすいようにしていきたい。

○会長 ほかにごさいませんか。

○高橋和政委員 長谷川さんにお尋ねしたいのですが、拠点構想の彩色千輪プロジェクトという名称になった経緯を教えてください。

○事務局（地域活性化推進室）

彩色千輪プロジェクトという名称ですが、中仙は道の駅が拠点となっておりますけれども、他の地域も同様に拠点を作り活性化事業に取り組んでおりまして、その事業の総称を彩色千輪プロジェクトと名付けております。その名前の由来については、花火の種類の中に彩色千輪という種類の花火がありまして、その花火の特徴が打ちあがって大きな花火が一つあがるものではなく、ドンと打ちあがって少ししてからパラパラと小花が開くような花火を千輪と呼びまして、その小花が様々な色であるものを彩色千輪という名前で呼ばれております。各地域の構想がそれぞれ小さな花火で、それが一つの大きな花火の彩色千輪ということでこの名前がつけられたものになります。

○佐川晃委員 中仙はとても頑張ってくれていると思いますが、その中でも千本桜という名称で差別化するというのもとてもいいと思います。人を呼ぶということでは近隣の人や、地域外の人を呼びこむために連携と差別化がとても大事だと思います。例えばキャラクターのグッズ販売等はまだどこでも見たことがあるが、これが他と違いどのように地域や発信に活用していくかをみんなで検討していくためにもっと周りにも声をかけてみてはどうか。急にあまり大きいことはできないと思うので、簡単なことからそうしたことを始めて

みてはどうかと思う。また、地元の人が地元をよく知らないというのはよくあることなので、たとえば中仙庁舎の踊り場にある写真をカレンダーにするなどPRしていったらどうか。

○支所長　ご意見ありがとうございます。キャラクターにつきましては、今年度3月の完成を目指しております、今後どのように活用していくかが課題となります。まずは来年度はお土産品の開発等や道の駅内の展示等に使っていきたいと考えておりました。カレンダーは考えていなかったものですが、地域の人に貼ってもらえたらPRになるものだと思います。

○会長　いいアイデアだと思います。県外にいる親戚や知り合いにこんなものがあるよとPRすることもできますから、そういうことからまた口コミで広がっていきけると思います。いずれ佐川さんが出してくれたアイデアも参考に、中仙という地域をPRしていくことができればいいと思います。

○支所長　いずれ一つ一つの事業が点で終わらず、つながるようにがんばりたいと思いますので、皆さんのご協力もお願いしたいと思います。

○小松正樹委員　社会情勢が悪い中、公民館などの施設は毎年経費がかかっていると聞きますが、どこまでサービスとして続けられるかが問題になっていると思う。もう少し利用料をもらってもいいのではないかという声も聞こえた。なんでもかんでも市民サービスという時代は終わったのではないか。映画観賞会は30名程度しかいなかった。費用対効果を考えるとかなり低いと思う。イベントを開催するなら周知もしなければならぬのではないか。図書館についても使いづらい雰囲気があるという声がある。これは本が少ないということよりも図書館の職員の対応も悪いということも聞いた。

○小松京子委員　今はコロナだし、静かにということについては理解していますが、比べてしまうと私は仙北の図書館にも行くし、職員が声掛けもしてくれるので借りていこうかなという気持ちになります。

○会長　よろしいでしょうか。ほかにございませんか。

(なし)

ないようですので、次第7を終わらせていただきます。

以上で、本日予定されておりました案件等の審議は終了となります。これをもちまして令和4年度の第4回地域協議会を終了したいと思います。

皆様お疲れさまでした。

(午後3時15分 閉会)

中仙地域協議会運営規程第7条第2項の規定によりここに署名する。

会議録署名委員
